

不登校と向き合う人たちのために

ほっとLine

■今回のテーマ
不登校と学び直し

2020
冬号
vol.50

ほっとLine



学校法人 開桜学院 ひびき 日々輝学園高等学校 | 広域通信制 | 単位制 | 普通科 |

温もりとICTを生かした学び直し

東京校 教頭 林 美雪

CONTENTS

温もりとICTを生かした学び直し	1
東京校 教頭 林 美雪	
心強さを感じた周囲の応援	2
さいたまキャンパス 1年男子	
スモールステップで成長できたこと	4
宇都宮キャンパス 3年女子	
学び直しで学習意欲が増し、登校の原動力に	6
横浜校 3年男子	
勉強を通じて取り戻した自信	8
神奈川校 2年男子	
「自分らしさ」を出せるうれしさ	10
東京校 1年女子	
充実した学校生活が成長の支えに	12
本校 2年女子	

生徒・保護者の方を対象に、学校説明会やオープンキャンパスを実施しています。
また、個別の学校見学、相談も随時受け付けております。
各校舎までお気軽にお問合せください。

【本校】TEL 0287(41)3851	【東京校】TEL 04(2965)9800
【宇都宮キャンパス】TEL 028(614)3866	【神奈川校】TEL 0467(77)8288
【さいたまキャンパス】TEL 048(650)0377	【横浜校】TEL 045(945)3778
【日々輝学園高等学校ホームページ】 http://www.hibiki-gakuen.ed.jp	
『ほっとLine』のバックナンバーをダウンロード・閲覧いただけます。	

小・中学校で不登校になる理由はさまざまです。いろいろな要素が複雑に絡んでいる場合もあります。そのことを留意しながらも、まずは、入学してくる生徒の多くが抱える「高校の学習についていけるだろうか」という不安にしっかりと応えることが大切だと考えています。

生徒たちは、自分にどれほどの理解力があるのか、何をどのように使って学習を進めたいのかなど、学習の取り組み方をわかっていないケースが多くあります。学んでわかったという喜び、自分で解けたという達成感などが不足している生徒も少なくありません。

それだけに、1年生の授業では、中学校の学習内容の大事なところを確認しながらゆっくり進めていきます。「わかった！なるほど！」という生徒の小さな感動は、私たち教員にとって大きな喜びです。

とはいえ、生徒の理解度は一人ひとり異なります。そこで、ネット教材やオンライン授業などICTも積極的に活用し、学び直しをさらにきめ細かく支援しています。理解が進んだ生徒は教材の演習をどんどん進められます。理解できていない場合はもう一度レクチャー動画を見直すことができます。

ネット教材は、“自宅でがんばってみてね”と紹介するだけではなかなか取り組みません。生徒の気持ちを考え、取り組みの様子を確認しながら、アドバイスの内容やタイミングを探します。

先日、自宅でコツコツとネット教材に取り組んでいる生徒に「よくがんばっているね」と声をかけました。その日の夕方、当該クラスの進み具合を確認すると、その生徒はさらに熱心に学習を進めていました。

学び直しの過程で、私たちが大切にしていることは、「安心して学べる環境」、そして「人の温かさを感じられる学び」です。ICTの活用においても、教員からの声かけは欠かせません。

生徒を通して思うのは、自分に合ったペース、学び方で学習できると、こんなに理解が進むのだということ。そして、自分に自信が持てる・成長できる、ということを感じています。

心強さを感じた周囲の応援

さいたまキャンパス 1年男子

中学1年生の夏休みが終わった9月、私は学校に登校することができなくなりました。初めはただの体調不良から、体が動かないだけと考えていたのですが、1週間たっても調子は良くなり、原因がわからないことで不安が募りました。母親に連れられ病院へ行くと、起立性調節障害の診断を受け、病気の影響で思うような生活ができない日々が続きました。3年のころから少しずつ登校できるようになってきたものの、学校を休んでいた期間が長くなったこともあり、クラスに馴染めず、自分の思い描いていた学校生活を送ることができませんでした。

そのような中で、進学する高校選びはだいぶ迷いました。自分の体調や学習への不安を希望や期待に変えてくれる、心から「通うことを楽しみにできる学校」を探

しているうちに日々輝学園を見つけ、入学を決意しました。高校に入ったら変わるんだ、自分の未来は自分で切り開くんだと意気込み、4月を迎えました。

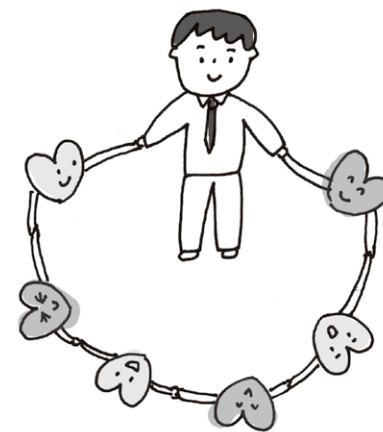
そんな矢先、コロナウイルスが世界中で大流行したため、入学式は中止、登校もできず、しばらくの間オンラインでの授業となりました。楽しみにしていた分、残念な気持ちと不安感の中で、高校生活がスタートしました。しかし学校が再開されるとその不安はすぐに杞憂であったと感じるほど、ほかのクラスメイトたちとすぐに打ち



とけ、仲良くなりました。きっと学校が始まるまでの時間が、逆にみんなとの距離を縮めてくれたのだと思います。

学校生活が再開されたことをきっかけに、入学前に掲げた、「何事にも挑戦」という自分の目標を達成したいと考えました。まずは、学習に対する自信をつけたいと考え、英語検定に挑戦しました。今まで検定試験を受けたことがなかったため大きな不安もあったのですが、日々輝では、中学校で学べなかった範囲の学習や、学び直しを含め、勉強の仕方について自分に合った方法を教えてくれました。試験直前には対策講座に参加し、そのおかげで1次試験・2次試験と無事に合格し、英検3級を取得することができました。今は、英検準2級に向け、継続して勉強しています。

また、初めての文化祭は、学年の企画へ積極的に参加しました。人前に立って演劇をすることは恥ずかしさと緊張があったのですが、チャレンジすることで、今まで知ることのできなかった新しい自分の姿も見てみたいと考え、参加することを決めました。周りのクラスメイトたちが支えてくれたこともあり、大成功を収めたことは良い経験だったと思います。



日々輝に入学してから、自分が「やりたいこと」「なりたいもの」、それに向けて自分がしなければならないことを明確にして取り組んでいくことで、周りの先生方やクラスメイト、両親が必ず応援してくれることに気づきました。目標をなかなか持てなかった中学生の頃、これから先の不安が大きく、孤独感が強くありましたが、気持ちのゆとりができました。そして、周りを見渡すと自分にはいつも支えてくれる仲間たちがいることを知りました。心配していた登校についても、今では毎日学校へ行き、通学する楽しさをいつの間にか味わっています。

これからも入学当初から持っていた「何事にも挑戦」という気持ちを大切にして、学校生活を充実させていきたいです。

スモールステップで成長できたこと

宇都宮キャンパス 3年女子

私は中学生の時、ほとんど学校に行けませんでした。とても緊張しやすい性格だったので、いつも人に見られているような気持ちになり、教室に入ることが怖くなってしまったからです。中学校には、週に2～3日程度、しかも別室に登校していました。教室に入ることができないことをとてもコンプレックスに感じていました。しかし、勉強はしたいと思っていたので、家庭教師の先生と学習を進めていました。

出席日数が少なかった私に、入学できる高校はあるのかなと思っていましたが、その家庭教師の先生から、日々輝学園を紹介してもらいました。日々輝は、「学び直し」から学習をスタートできるし、自分のペースで登校できるから、きっとあなたに向いているよと勧められ、学校説明会に参加しました。

学校の第一印象は、先生と生徒の距離が近いなということでした。生徒のみんなが先生と楽しそうに話している姿を見て、私もあんな風になりたいと思いました。また、雰囲気も穏やかで居心地が良く、授業に全く出していない私でも、落ち着いて学習することができると考えて、志望しました。

3年間の高校生活の中で、様々なことに挑戦しましたが、中でも私は2つのことに取り組みました。



1つ目は英語検定の勉強です。私は、もともと英語に興味があり、中学校時代も学習を進めていましたが、検定試験などは受験してきませんでした。しかし、英語の先生が、優しく丁寧に学び直しを進めてくれたおかげで、少しずつ自信がつくようになりました。放課後や夏休みの日々輝塾にも積極的に参加し、英語力が身についていきました。また、クラスにも、同じように英語に興味がある友人がいたため、お互いに励まし合って高め合うことができました。そのおかげで、英検2級に合格することができました。

2つ目は、学習発表会です。宇都宮キャンパスは、本校と合同で3月に学習発表会という、クラスで調べたことや学んだことを発表する機会があります。1年生の時の学習発表会では、私は発表役を引き受けることになりました。初めてのことで、不安になっていましたが、先生や友達が励ましてくれたおかげで、思い切って発表することができました。

どちらも、中学校時代の自分からはとても想像できないことです。日々輝での生活が、私を成長させてくれたのだと思います。

このような経験から、私が日々輝で一番



楽しいと思えていることがあります。それは、友達と一緒に学ぶということです。中学校の私は、ずっと1人で勉強していました。学校の先生や家族と関わることも、同年代の人と話すことは、ほとんどありませんでした。でも、日々輝に入学してから、教え合ったり学び合ったりする仲間がいることが、こんなにも楽しいんだと気づくことができました。

高校3年間で、福祉について専門的に学びたいと思うようになり、大学進学を目指しています。将来は、社会福祉士と精神保健福祉士の資格を取り、様々な悩みや不安を抱えている人の心を楽にさせてあげられる存在になりたいです。

私がここまで成長できたのは、いつも温かく見守ってくださる先生や、お互いに尊重できる友達がいてくれるからだと思います。これからもそんな日々輝の仲間たちと一緒に進んでいきたいです。

学び直して学習意欲が増し、 登校の原動力に

横浜校 3年男子

私は、中学1年の9月頃に体調を崩し、学校を休んだのをきっかけに、授業についていけなくなりました。なかなか学習の遅れを取り戻すことができず、置いてきぼりになっていた私は、しだいに同級生との間に壁を感じるようになり、学校を休んでしまうことが多くなりました。休めば休むほど学校には行き辛くなり、さらに学習は遅れていく。いつの間にか私はそのような悪循環に陥っていました。

そして2年生に進級する頃には全く学校には行かず、家に引きこもっている状態になりました。完全に不登校となった私は



段々と自信を喪失していきましたが、一からやり直したいと思う気持ちも芽生えていました。

中学校の先生に勧められ、日々輝学園に入学した私は、中学で学べなかったことを取り戻すつもりで日々学習に取り組みました。また置いてきぼりになるのではという心配もありました。しかしこの学校の学び直しでは、わからないことがあったらクラスみんなで立ち止まって、理解するのを待っていてくれるので安心して授業に臨むことができました。

また、学び直しの学習の中では自分のやれることが増えていくような実感があり、それまで家に閉じこもり勉強に触れてこなかった私にとっては、自信を取り戻すための大きな助けになりました。

そして最終的には、私の学習に対する



意識が大きく変化していききました。私はこれまで、学ぶことに関心を抱けずにいましたが、学び直しを通して学習に触れることで自然と知識欲が湧き、授業で気になったことを調べるなど、学習を発展させることで学習意欲の向上につながりました。

そして私の学習意欲は、登校意欲にも直結しました。知識を吸収し学びたいという思いが学校へ行くための原動力となり、学校で学んだことが次の学習意欲につながることで、登校と学習の両方に作用するような好循環をつくることができました。

現在、私は毎日の登校・学習に加え、漢字検定2級取得のための勉強と生徒会の活動に多く取り組んでいます。漢字検定では漢字検定ゼミを活用し、高校を

卒業するまでの取得を目標に学習を進めています。生徒会では、より良い学校生活を送るための手助けとなることを目指し、アンケートや要望を通して意見を募り、できる限り反映していくような活動をしています。活動の中で苦勞することもあります。友達や先生方に支えてもらいながら日々努力をしています。

また、卒業後の進路活動にも取り組んでいます。私は日本語と外国語を比較しながら学習することに興味を持っているため、それがしやすい大学に進学したいと思っています。

そして将来は教員となって不登校だった経験を前向きに活かしながら、私と同じような経験を持つ生徒の登校の手助けをしたいと考えています。

これからも、不登校と学び直しから得た経験を忘れずに、目標に向かって努力をしていこうと思います。



勉強を通じて取り戻した自信

神奈川校 2年男子

私は中学校に入学すると、吹奏楽部に入り、土曜日も日曜日もなく、平日は放課後の部活動と塾で、忙しい日々を過ごしていました。

私が中学校に行けなくなったのは、中学校2年生の時でした。学校に行こうとすると、吐き気や頭痛、腹痛がして、とても学校に行けるような状況にはありませんでした。体調が悪い原因を見つけるため、毎日のように、いろいろな病院に通い、入院もしましたが、結局、はっきりとした原因は分かりませんでした。そして、病院からの紹介で、心療内科でのカウンセリングを受けることになりました。当時の私は、何も心当たりがないのに、毎朝、不安と恐怖に押しつぶされそうになり、絶望していました。

最初の頃は、「テストの時だけでもがん

ばろう」と、保健室に通っていたのですが、気が付けば、それすらもできなくなっていました。家では、学校に行った時に、勉強についていけなくなる不安から、教科書を読んだり、ワークや通信教材に取り組んだりしていましたが、日に日に、何かをやろうとする気力を失い、勉強も長くは続きませんでした。それでも、日々輝学園への入学が決まってからは、新しい生活に対しての期待から、少しずつ何かしようとする気力が戻ってきました。

入学後、しばらくの間は登校できていたのですが、徐々に身体が言うことを聞いてくれなくなりました。そのような中、私の勉強への意欲を変えたのは、入学してすぐにあった漢字検定の受検でした。それに合格した喜びが、私の自信に大きくつながりました。

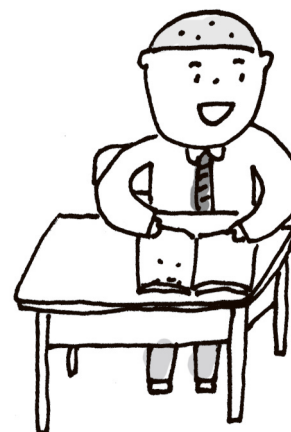
それから、私は教室に行けなくても、学習室に毎日通うと決めました。定期試験も、試験前から計画を立て、対策プリントや授業の復習をすることで、良い結果を手にすることができました。良い結果が出ることで、「次はもっと良い点を取りたい。ここを直せば、もっと点数が上げられる」と勉強に対する気持ちも変わっていききました。こうして勉強に対しての自信を積み重ねていったことによって、ついに初めての100点を取ることができました。

学び直しは、ただ中学校の時にできなかったことを勉強し直すだけでなく、自分を見つめ直し、自信をつける機会になりました。

2年生になった今では、教室に毎日通

えるようになり、素晴らしい友達にも囲まれ、部活動にも参加するようになりました。今の私の目標は、日々輝学園在学中に、漢字検定2級を取ることです。このように、何かを目標にがんばろうと、心に変化が起こったのも学び直しを通して得たものだと思います。

今でも、まだ不安になることや、つまづくこともあります。それでも、将来について、少しずつ考えることができるようになりました。私は今までいろいろな人に助けられてきたので、今度は私が多くの人を助けたいと思っています。そのために、大学に進学し、心理学を学びたいです。そして、多くの人々と、もっと関わって、支えていけるよう、日々、努めていきたいと考えています。



「自分らしさ」を出せるうれしさ

東京校 1年女子

日々輝学園高等学校に入学する前は、自己表現がとことん苦手で周りにうまく溶け込めませんでした。中学に行くことがどんどん嫌になり中学1年生の冬から2年間ほど不登校になりました。学校へ行かなくなってから2年経ち、いよいよ通う高校を決めるとき、私は「今現在の状況で通える高校があるのか」と不安でした。先生から不登校経験者が多い日々輝学園高等学校のことを教えてもらい、ここなら自分でも大丈夫かもしれないと思い説明会へ行きました。

学校を初めて見たときはとても学校とは思えない外観にびっくりしたのですが、アットホームな雰囲気に好感を持てました。説明会で学校のことを聞いたり、生徒や先生の和やかで楽しそうな様子を見たりして、自分に合っていそうだなと思い日々輝

学園高等学校へと入学することを決意しました。

正直に言うと学校の行事などは苦手だったので、様々な行事があると聞いたときにちょっと嫌だな…と思っていました。しかし、いざ入学してみたらクラスの人数は少人数で、集団が苦手な私にとってはとても通いやすくて、クラスも優しい人ばかり。コロナの関係でいくつかの行事が中止になってしまったことに、すごくガッカリ



するほど学校に行くことが楽しくなりました。日々輝学園で生活していくうちにどんどん自分の意見を言えるようになり、中学の頃より今の自分のことを好きだなと心から思っています。

学校の授業に関しては、中学2・3年生の時全く勉強していなかったもので、授業についていけないのかとても不安でした。日々輝では、中学の復習を交えて優しく授業を進めていくので、授業が嫌になることはありません。分からないところは先生が優しく教えてくださるので安心して授業を受けることができます。私は中学のときに先生という存在に不信感を抱いていたのですが、日々輝学園の先生方は優しくて面白い方が多いのでとても好感を持っています。

私が日々輝学園に通っていて個人的に良いと思うところは制服です。私は普段、足をあまり出たくない・登下校にひらひらして動きにくい等の理由で制服はスラックスで通っています。女子生徒は絶対にスカートでなくてはいけないという決まりがなく、ちゃんと女子生徒の気持ちを汲み取り、スラックスの制服があるというところがとても良いと思います。

そして私がこの日々輝学園に通って感じ



たことは、生徒一人ひとりに寄り添い、個性を尊重し、自主性を高めていける…そんな学校だと思います。

まだ、明確な将来の夢は決まっていますが、友達や先生、家族とコミュニケーションをとりながら、日々輝学園で生活していく中でたくさんの大切な物・夢を見つけたいです。

中学1年生で止まっていた時計の針が、日々輝学園に入学して2年ぶりに動き始めたかのように。最近バイトを始めたので少し大変ですが、前よりも充実した日々を過ごせています。高校生の今しかできない様々なことにチャレンジして、これからも日々輝学園高等学校で素敵な時を刻んでいきたいです。

充実した学校生活が成長の支えに

本校 2年女子

私は、中学3年生の時、不登校になりました。学校へ行くと、息が上がり、動悸がして強いストレスを感じました。自分でもどうしてそうになってしまうのか理由がわかりませんでした。県立の高校に行くことを希望していたため、出席日数のこともあり、学校に行きたくないけれど行かなければいけないという状況がとても辛い日々でした。毎日のように布団の中で「学校に行きたくない」と泣き、生きている意味も分からなくなって、本当に辛い毎日を送っていました。こんな状況がずっと続くのではないかと思うほど、日々、絶望していました。

そんな時、母がインターネットで日々輝学園の存在を知り、一緒に学校説明会に参加することにしました。説明会で学び直しの存在を知り、こういう選択肢もあるのだなと知ることができました。その後、

日々輝学園への入学を決めました。入学前のオリエンテーションで、ゆったりとした学校の雰囲気と自然の豊かさを知り、「ここなら安心して通えそうだな」と思ったのを、今でも覚えています。

学び直しは基礎から全てやりなおすことができます。習ったことのある内容も案外忘れていたことが多く、しっかりと復習できました。中学校の学習内容がややぶやだった私は、それを負い目に感じていました。しかし、学び直しによってそれを克服することができました。初めて習う単元も、先生が一つひとつ丁寧に説明してくださるので、つまづくことなく安心して授業を受けることができています。

入学当初は、慣れない電車とバスに毎日ドキドキ緊張しながら学校に通っていましたが、同じ方面から乗る同級生と友達



になり、楽しく学校に通えるようになりました。遊園地へ遠足に行ったり、宿泊行事に参加したり、文化祭の準備をしたりする中で楽しい思い出をたくさん作ることができました。私は現在、学校に対して大きなストレスを感じることなく、毎日学校に登校しています。一緒にいて安心できる友人もでき、楽しく学校生活を送ることができています。

生徒会にも立候補し、役員になることができました。日々輝学園に入学していなかったら、生徒会に立候補することなど考えられませんでした。自分の可能性を広げることができ、日々輝学園に入学して本当に良かったと思います。

今は、検定取得を目指してがんばっています。入学後、日本漢字能力検定(漢検)3級、日本語ワープロ検定試験(ワープロ

検定)3級を取得しました。現在、実用英語技能検定(英検)準2級の取得を目指しています。

将来は、臨床心理士の資格を取り、教育機関でカウンセラーとして働きたいと考えています。自分のような学校に思うように通えない、進路に対して不安を感じているなどの悩みを抱えている生徒の気持ちを、少しでも軽くしてあげたいと思うからです。

そのために、大学進学を目指しています。これからも勉強をがんばりつつ、学校生活を楽しんでいきたいです。

